

事務連絡  
令和3年6月3日

各市町村教育委員会教育長  
各小中学校長  
各県立学校長  
各教育事務所長 } 殿

沖縄県教育委員会  
教育長 金城 弘昌  
(公印省略)

### 水難事故防止に関する注意喚起について

日頃より安全教育の充実にご尽力いただき心より感謝申し上げます。

昨年、この時期にうるま市で中学生による海への飛び込みで水難事故が発生し、命を落とす痛ましい事故があり、今年も浦添市西洲の遊泳禁止区域で中学生が飛び込み、消防署員が出動する事故がありました。

これから暑い時期が続くため、各地域でも同様の事例が想定されます。各学校におきましては、児童生徒へ水難事故防止の注意喚起をお願いいたします。

各市町村教育委員会におかれましては、上記のことについて、貴所管の小中学校へ周知していただきますようお願いいたします。

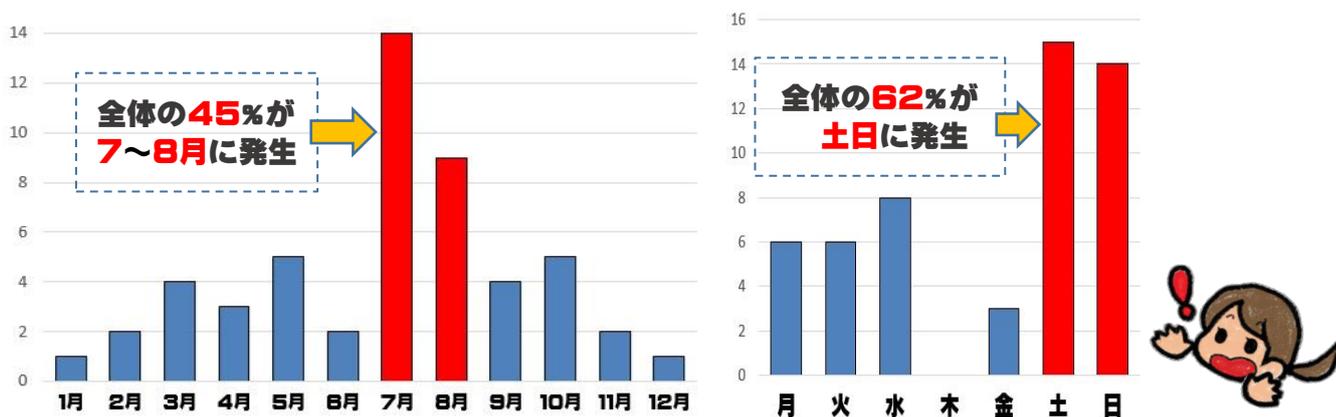
各教育事務所においては、この件に関してご承知おき下さい。

#### 【問い合わせ先】

保健体育課 学校安全・給食班  
(小・中学校) 岡田 圭司  
(県立学校) 前原 巧  
TEL : 866-2726  
FAX : 862-0472

# 子どもの水難事故を防ごう！

## 子どもの事故は7～8月、土日にも多発！



小学生・中学生・高校生の水難事故データ（県民のみ、月別、曜日別、H23～R2）

## 子どもの水難事故の特徴

### 小学校低学年

#### ○ ビーチ・プールで、保護者や監視者が目を離したときに発生

- ・ 家族とビーチに訪れ、子供たちだけで波打ち際で水遊びをしていたところ溺れる。
- ・ 家族とプールに訪れ、保護者が目を離している間に、水深の深いプールに移動して溺れる。
- ・ 保護者と友人で川に訪れ、泳げないため川べりにいたところ、足を滑らせて川に転落する。

### 小学校高学年～高校生

#### ○ 保護者なし（子どものみ）で海や川に行つて発生

- ・ 兄弟、いとこと遊泳中、岩場から海に飛び込んで深みにはまって溺れる。
- ・ 友人と遊泳中、高波にさらわれ沖に流され、自力で泳いで戻る際に足がつつて溺れかける。
- ・ 魚釣りのため、友人と浅瀬を渡っていたところ、潮流に流されて沖のリーフに取り残される。

#### ○ 自宅や学校の近く（自然海岸、港、河川等）で発生

- ・ 友人と台風通過後の海の様子を見るために港へ行き、高波にのまれて海に転落する。
- ・ 友人と防波堤から飛び込んで遊んでいた際、海水を誤飲して溺れる。
- ・ 友人と防波堤で魚釣り中、移動しようとした際に不注意により誤って海に転落する。

# 子どもの水難事故防止のためにすべきこと！

- 1** 子どもだけでは、絶対に海や川に行かせない。  
(水の危険性を子どもに伝える)



- 2** 保護者や監視者は、遊泳中の子どもから絶対に目を離さない。



- 3** 子どもに釣りやスノーケリングをさせる際は、ライフジャケットなどの浮力体を必ず着用させる。

もちろん大人もね！



- 4** 子どもだけでの遊泳や釣りを見かけた場合には、注意の声掛けをする。  
水難事故が発生しそうなときは警察に通報する。



## 水難事故防止条例で「**県民の責務**」が定められました



- ① 釣りや遊泳などには、常に水難事故の危険が伴うことを認識し、安全な利用につとめましょう！
- ② 水難事故が発生したり明らかに発生しそうな場合には、警察へ通報するなどの措置をとるようにつとめましょう！
- ③ 水難事故防止への施策に協力するようにつとめましょう！